



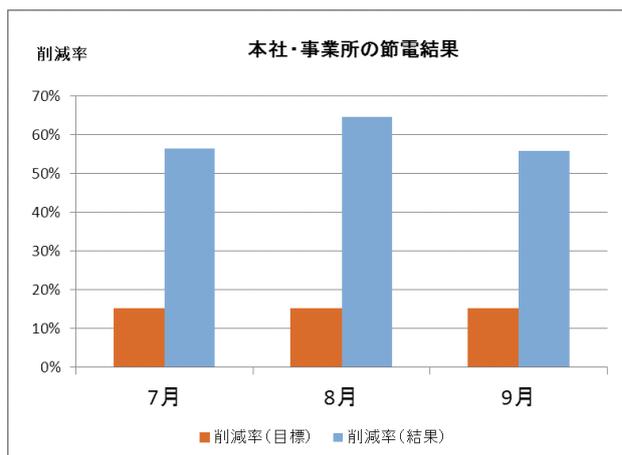
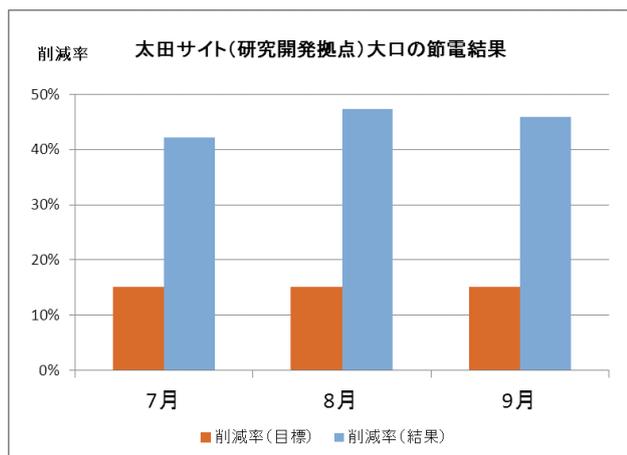
平成 23 年 10 月 18 日

2011年夏の節電についてのエコ・ファーストの約束

日本ミシュランタイヤ株式会社

5月18日付環境大臣に約束した2011年の夏の節電の約束の実施状況は以下のとおりです。

1. 目標達成状況



- 大口需要家である太田サイト(研究開発拠点)において、最大電力値の削減目標15%に対し、7月～9月すべての月で大幅に目標を達成した。(7月:42%, 8月:47%, 9月:46%)
- 本社・事務所において、毎月の電力量の削減目標15%に対し、全ての月で大幅に目標を達成した。(7月:55%, 8月:64%, 9月:54%)

2. 個別の取組の評価

(1) 効果が大きかった取組

- 【大口】
- ・ユーティリティー設備の見直しおよび効率的な設備の導入
 - ・8月の3日間の臨時休業、テスト計画の変更、長時間テストマシンの停止
- 【本社・事務所】 エアコンの28℃設定の徹底と自動停止機能の活用、照明の間引き(約60%)、個人用LEDスタンドを設置し昼間の照明使用の抑制

(2) 比較的实施が容易であった取組

クールビズの推奨・本社ビル共用部照明の間引き

(3) 今後(今冬、来夏等)に向けた今夏の取組の評価

今夏の取組により、社員に節電意識が芽生えた。また、結果を共有したことでより一層の意識向上につながった。これを受けて、照明の間引きについては、現在も継続して行っている。また、今回の取組には継続可能なものがあるので、今冬、来夏に対し、少なくとも2010年比でマイナス15%の節電は対応できる。

